

法制化達成のメッセージ

イタリアカイロプラクティック協会会長

Dr ジョン・ウィリアムス

遂にイタリアカイロプラクティック協会（AIC）創立から 33 年、最初のカイロプラクティック法案提出から 17 年を経て 2007 年 12 月 21 日にカイロプラクティックはプライマリヘルスケアの専門家としてイタリア政府に認められました。

長い間の法制化失敗の時期を越え、年次予算に組み込まれるというカイロプラクティック関連修正法案がとうとう可決しイタリア国民医療制度にドクターオブカイロプラクティックが含まれることになりました。世界中でも医師の割合が最も高い（5,700 万弱の人口に対し約 40 万の医師）この国において、300 人未満しかいないカイロプラクターにとってはこの達成まで大変苦労しました。与党マルゲリータ党のルイギ・ルッシ上院議員により修正案は発表され、ほぼ個人で上院予算委員会で説明し賛成を取り付けました。下院では、修正案通過の際に代替医療も法律で自分達の領域にしようとするイタリア医師会のしつこいロビー攻撃の標的となり、イタリア厚生大臣もプライマリコンタクトとしてのカイロプラクティックを認めるのに反対でした。

AIC は逐一ロビー外交の努力をし、カイロプラクティックに好意的な政府議員を味方につけさらに、ルッシ議員は議会予算委員会で費用削減の利点を資金圧迫に直面しているイタリア医療制度にとって有効であることを同僚に説明し、カイロプラクティック法制化にたゆまぬ献身をしてくれました。野党フォルツァ・イタリアのオン・マニエラ・ディ・ツェッタ議員の功勞により与党野党からの支持は拡大しました。与野党の協力は、医師会のロビー外交を跳ね除け、イタリア議会に潜む障害をカイロプラクティックが抜け切れませんでした。

ルッシ議員はこの機会に AIC にローマに即興のロビーセンターを作ることを提案し、修正案の通過のため、ジェノアにある A I C の本部事務局とリアルタイムで連絡を取ることにしました。我々皆この結果のために一生懸命に頑張りました。ただ唯一この成功と過去の失敗例の違いは、ルッシ議員とオン・ディ・ツェッタ議員の貢献が大きかったです。ルッシ議員は個人的にカイロプラクティックによる恩恵を受け理解し、オン・マニエラ・ディ・ツェッタは元クロスカントリースキーの世界チャンピオンで、彼女の競技人生はカイロプラクティックにより助けられこの素晴らしい経験を少しでも多くの人に伝えたいという思いがイタリアでカイロプラクティックを認めるために大きく協力してくれました。

イタリアカイロプラクティック協会とさらには全てのカイロプラクティック業界からルッシ議員とオン・ディ・ツェッタ議員に感謝いたします。

AICはこのカイロプラクティックの素晴らしい勝利をパーカーセミナーの主催国としてリミニで 6 月 26 日から 28 日までお祝いいたします。この記念すべきイベントに皆様をご招待いたします。詳細は下記のホームページをご覧ください。www.chiropratica.it